令和８年度
江東区立南陽小学校
学校経営グランドデザイン
～ Well-beingな 南陽の教育 ～

笑顔 あいさつ 思いやり
みんな かがやく 南陽小

◇ キーワードは「人として」 ◇

〔教育目標〕

〇進んで学ぶ子　◎思いやりのある子　〇元気な子

目指す教師像

◇「誇り」と「使命感」をもった、プロ意識のある教師

◇児童理解に努め、「人として」あるべき姿を示せる教師

◇「わかる授業」「惹きつける授業」の実践に努める教師

◇研修に励み、学び続ける教師

◇学校を愛し、地域を愛する教師

目指す児童像

〇進んで学ぶ子 →〔知：賢さを目指して〕
⇒ 主体的・対話的で深い学びを実現する子

◎思いやりのある子 →〔徳：優しさを目指して〕
⇒ 自分や周りの人を大切にする子
⇒ 「人として」あるべき姿を体現する子

〇元気な子 →〔体：逞しさを目指して〕
⇒ 強い心や気持ちで粘り強く取り組む子
⇒ 運動に親しみ健康を意識する子

心豊かで活力ある子どもたちにするために
〔ひとりの子ども〕〔一コマの授業〕〔ひとつのコミュニティ〕

目指す学校像

☆児童にとって・・・
⇒ 毎日笑顔で過ごせる学校

☆保護者にとって・・・
⇒ 安心して子どもを託せる学校

☆地域にとって・・・
⇒ 誇りに思いともに歩める学校

☆教職員にとって・・・
⇒ 活力があり、
やりがいを感じられる学校

〔ひとりの子ども〕

〇「ＱＵ調査」を活用し児童理解に努めるとともに、受容、共感、肯定、豊かな感性、コーチング手法を用い、子どものよさや可能性を引き出す。
〇人生の三原則「時を守り、場を清め、礼を正す」や学びの三原則「挨拶、返事、履物」を徹底するとともに、「人として」あるべき姿の体現と人権教育の推進を図る。
〇いじめや仲間はずれ、いじわるのない、帰属意識がもてるような温かい集団をつくるとともに、「南陽小いじめ防止対策基本方針」の徹底、及び「ふれあい月間」の充実に努める。

〔一コマの授業〕

〇「主体的に学ぶ授業」、「学び合う・響き合う授業」を実現し、ＡＡＲサイクルとフロー体験のある授業展開に努める。
〇こうとう学びスタンダード（学び方、体力、国語、算数、英語）の指導を徹底するとともに、「学びスタンダード強化講師」等の人的支援を効果的に活用する。
〇１時間ごとの学習のねらいを明確にした指導計画（週案簿）を作成・活用するとともに、「わかる、かかわる、できる」喜びを感じられる惹きつける授業づくりに努める。

〔ひとつのコミュニティ〕

〇同学年や異学年との交流や、地域の方との交流を生かした教育活動を推進する。
〇特別支援教育コーディネーターを中心に、ＳＣや関係諸機関との連携を深め、特別支援教育の充実を図る。
〇保護者や地域、教育関係機関（保幼小中高大等）、スポーツ関係団体との連携・協力を通して、豊かで多様な学びを実現する。
〇生活科や総合的な学習の時間を中心に、江東区の自然や文化施設を積極的に活用し、「ふるさと南陽」を愛する子どもを育む。